

ISO9001認証取得

—はるな生協の現況—  
 (2014年6月30日現在)  
 組合員数 24,283人  
 出資総額 447,641,000円  
 一人平均出資額 18,434円

組合員のみな様へ。氏名、住所変更をされた方は、組合員活動部までご連絡ください。

# 緑十字

## はるな生活協同組合

高崎市高岡町498-1 高崎中央病院  
 電話 027 (323) 2665  
 (毎月10日発行) 1部10円  
 発行人 櫻井康喜

ホームページアドレス

http://www.harunacoop.jp



櫻井理事長のあいさつ

**仲間をふやして  
すそ野を広げて**  
 はじめに櫻井康喜理事長が理事会を代表してあいさつを述べた。

総代会は、木村よし枝理事が開会あいさつをしたのち、福島正夫総代(江木支部) 尾内かつ代総代(中居第二支部)が議長に選ばれ議事を進行しました。

医療・介護の安心の仕組みを大本から覆す動きのあるなか、はるな生協(理事長 櫻井康喜)は六月十四日、高崎市労使会館ホールで六二回目の総代会をひらきました。総代会には二五人の組合員が出席。理事側から一年間の事業報告と一四年度着工予定のサービスタワー高層者向け住宅二号施設建設設計画を含む事業方針と予算が提案され、満場一致で承認されました。

# 協同の力でいのち輝く社会をつくる

## 第62回通常総代会を開催



議長団の皆さん

そして、この日、駆けつけて頂いた群馬県生活協同組合連合会会長理事の中嶋源治氏より来賓のあいさつを頂き、各団体から寄せられた祝辞が紹介されました。

### 7つの議案を提案

そして関沼光好専務理事より第一号議案・二〇一三年度事業報告及び決算関係書類承認の件、第二号議案・二〇一四年度事業方針及び予算決定の件、第三号議案・サービ

スタ付き高齢者向け住宅二号施設建設承認の件、第四号議案・監事監査規約改正承認の件、第五号議案・役員選任の件、第六号議案・二〇一四年度役員報酬決定の件、第七号議案・議案決議効力発生の件、合計七つの議案を提案後、休憩に入りました。



新入職員の皆さん



新入職員の皆さん



全議案を可決

### 活発な発言が 議案を補強

再開され質疑討論では総代から「機関誌『緑十字』の配布率を飛躍的に高める必要性」や「組合員を増やし、より安定した生協に」など、建設的で活発な発言が目立ちました。

(兼谷 清)

### 満場一致で承認

討論終了後、一号から七号までの議案はすべて満場一致で承認されました。このあと櫻井理事長から「出資金・仲間ふやし」活動で目標を達成した支部の表彰、また退任する理事五人に感謝状と記念品が贈られました。今回退任する役員を代表し中原宏副理事長からあいさつがありました。

【幸福とは】心の習慣である「マックスウェル・マルツ」幸福への挑戦より。幸福とは、人間にとって望ましい、心の状態。心の状態は、心の働きの習慣によることが多いと言われます。▼物事を悪く受けとりやすい人は、イヤな気もちになりやすい。悪い事は軽く受けとめ、いい事は素直に喜びたいものです。物事を「幸せ」と思えることが多い人は、それだけ幸せになりやすいから。▼叶わない／非現実的な／悪い望みをもつのはよくないことですが、望みをもたない人は幸せになれるでしょうか。希望や期待を胸に生きられたほうがいい。▼イヤな(人の)ことを考えやすい人は、イヤな気もちになりやすい。物事を悪く考えやすい人／悲観的な人は、不幸な気もちになりやすい。物事をいいように考え、前向きに考えられる人は幸せになりやすい。▼幸せになれる望みを叶える方法を考える、行動する習慣がある人は、幸せになりやすい。行動を愉しむ(愉しもうと心がける)習慣がある人は、幸せな気もちになりやすい。▼不幸は、その人の心の習慣による所がとて大きい。いい習慣をつくるためには、まず決心をし、はじめは意識してやるように心がける。それを続ければ、いづれ習慣となって、無意識にできるようになると思います。ぜひ心の習慣をつくってみてください。

《ドク》

# 第62回通常総代会での発言

## はるな生活協同組合

### 総代会での質疑

第三支部 越谷員夫総代



第一号 議案について、経常剰余金

が赤字になったことは評価したい。特に通町診療所、在宅支援センターが経年的に頑張っている。詳細は緑十字の記事をみてほしい。頑張っている事業所の表彰制度を検討してはどうか？

第二号議案について二〇一四年の組織活動の到

達が一〇〇%以下の支部がある。一〇〇%越える支部もある。理事会全体の問題として取り組んでほしい。全体的に平均した組織活動をめざしてほしい。

介護認定がなくても入居できるような便宜をはかれないか？

質問時間が一分になつていたので再考お願いしたい。

中居第一支部

寺下盛八郎総代

緑十字をよく読んでい



支部表彰



だが、配られていない地区がある。

いい広報なのに実際はどのようになっているのか。

六郷支部 中島五郎総代



緑十字について一言。配達を六

〇%にするという議案決議が昨年あったが実際は四〇%だ。

六〇%手配りの目標があるなら、いの一歩にやらなければならぬ。役員、職員の力を合わせれば実現できるはずだ。それが、事業前進の力になる。

経営内容良くなりホットしている。昨年、総代会でいいことを言ってくれたという意見があった。事業拡張は役職員の努力次第。頑丈な経営基盤を築いてほしい。

関沼光好専務理事の答弁  
通町診療所、ふれあいの評価については、今後検討していきたい。

支部ごとの差について、理事会で検討したい。

質問時間の関係は、五分とつてある。ご意見ご質問お願いします。

配布率は四〇%です。配布率の支部ごと活動のばらつきについて、理事会として取り組んでいきたい。

これからは一人当たりの手配数を増やさず、訪問し声をかけるような仕組みを検討したい。

経営問題について、病院の赤字が介護事業の要

になつてきている。引き続き頑張っていきたい。

町田由紀江 ほぼえみの  
杜施設長の補足

要介護認定がないと入居は難しい。入院したら早めに申請するよう努力をした。

第二支部 田中進総代



秘密保  
護法と生協の対応

特定秘密にかかわる人は親族が調査され、精神疾患の有無などの回答義務があるようだが、どう対応するのか？

関沼専務理事の答弁

病院の中ではまだ話が出ていないので、今後議論していきたい。

### 総代会での活動報告

上中居支部 平田仁総代  
昨年から支部長。活動



は始まったばかりで、組合員を増やすことに手が届いていない。組合員活動部と協力して、努力していきたい。

中居第一支部 白井洋子総代



組合員増と大の件について、

数年前は強化月間で地域回った時は増資できなかった。積立増資を増やすという提案あり、役員が知人に声をかけ増資が増えた。

「増資するから、家へきて」と声をかけられ、さつそく積立をお願いした。現在は二八人が協力している。

組合員増やしは、地区をまわっても留守が多いため、ドア開けてくれない。知人友人にお願いすることになる。祖父母が亡くなり脱退処理しない人がいる。そこに行つた、若い人に組合員になつてもらつてほしい。亡くなった親の資金を増資に回してくれることもある。組合員二五人増やしは大変だが頑張ろうと思う。

### 中原宏副理事長の退任あいさつ



創立六二周年の年に退任を迎えた。病院建設の時に入職した。当時は、通町が病院だった。職員は七〇人で、職員旅行もあった。四階建て百坪の病院で、入院患者がX線写真を撮るのに担架でか

すことに手が届いていない。組合員活動部と協力して、努力していきたい。

高関にうつり、一一九床が増えた。当時は、まわりは田んぼだらけだった。その後、歯科やほほえみ、ほぼえみの杜ができた。二七年間専務理事を担当した。今、利根の理事を兼務している。八五億の病院建設にむけて、二、三年はそこに集中せざるをえない。その後は、この高崎の地で、一組合員として頑張りたい。

### 総代会に参加して

はるな生協の通常総代会には、毎年新入職員と各職場の責任者が参加をします。今回は初めて参加した二人に感想をよせていただきました。

「連帯のごあいさつ」の代読を任せられ、緊張をしながらの出席となりましたが、組合員さんたちと今後の方針などを決定していく姿を見ることで、大変貴重な経験となりました。

今後も組合員さんとい関係を保ち、共により良いものを目指していきたいと思ひます。

シヨートステイ管理者 横井 大輔

総代会に参加させていただいたことで、今私

### 総代会で選任された 役員の方

理事長 櫻井 康喜  
専務理事 関沼 光好  
理事 青木 健

青木 俊子  
飯野 純一  
井田 雅子  
伊藤 国夫  
遠藤 功  
大野 清  
兼谷 清  
木村よし枝  
黒沢かほる  
小見伊佐雄  
齋藤 有功  
佐藤 篤  
佐藤久美子  
鈴木 隆

平 洋  
中原 卓  
永山 昌宏  
根岸 尚代  
野中キワ子  
野村 定男  
長谷川 彰  
古市 明弘  
松原 和夫  
茂木 博雄  
熱海 人秋  
女屋 定俊  
松浦 勉  
松本 紀佳

### 監事

佐藤 亜美

目標を達成し表彰された支部です。おめでとうございます。

仲間ふやし目標達成の紹介  
藤岡支部

出資金増やし目標達成  
南八幡支部・倉賀野支部・高南支部・矢中支部・高関支部

両目標達成

中居第一支部・中居第二支部



麻しんウイルスによる感染症で、せきや鼻水などの症状とともに、数日間高熱が続き、発疹が見られます。肺炎や脳炎、肝障害など重症化する恐れもあります。麻しんウイルスは伝染力が強く、麻しんそのものへの治療法がないので、年齢に関係なく怖い病気です。

現在、群馬県内で、二〇〇三〇代の社会人、大

### 麻しんはどんな病気？



医事課課長  
田村 明子

## 医事課から 予防接種が必要な訳があります

—麻しん(はしか)が流行の兆し—

学生、高校生などの青年層を中心に散発の傾向が見られます。二〇〇八年前後に今回と同じように二〇歳前後の世代を中心に大きな流行がありました。

また、風しんも二〇一三〜二〇一三年に全国的に大流行しました。一回だけの予防接種では、感染・流行が防げないことが改めて確認されています。

### 予防方法は？

麻しん・風しんの予防には一生のうち二回の予防接種をすることが望まれており、二回接種が世界標準でもあります。

現在、MR(麻しん風しんワクチン)を一〜二歳の誕生日前までと、年長さん(小学校にあがる前の学年)の二回接種が基本です。二〇一三年に中学一年生以下の方は二回の定期接種済み、中学二年から大学四年生の年齢の方は、救済措置で追加接種済みです。

二〇一三年度に二歳以上の方は、麻しん、風しんの予防接種を二回は受けていないこととなります。費用は、自己負担になります。病気になる前の時が大変さや周囲への感染リスクを考えると、ワクチンでの予防接種をお勧めします。

### 公費負担は？

予防接種には、定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費



負担)になる定期接種と、有料(自己負担)になる任意接種があります。任意接種のなかでも、ワクチンによっては、公費助成がうけられるものもあります。

高崎市では、おたふくかぜワクチンの場合は、一歳〜四歳児の接種時に一回に限り三〇〇〇円の補助(医療機関での減額)が受けられます。また、七五歳以上の方の肺炎球菌ワクチンも一回に限り二〇〇〇円の減額で接種できます。風しんワクチンについても、初めての妊娠を希望されている方とそのご家族に対して、風しん抗体検査(無料)や風しんワクチン(三〇〇〇円)、MRワクチン(五〇〇〇円)の助成制度も二〇一三年度から引き続き実施されています。申告制ですので、詳細については、高崎市保健所保健予防課へお問い合わせしてください。

今年度の秋から水痘(みずぼうそう)ワクチンが定期接種となる見込みです。対象年齢などまだ詳細についてはわかりませんが、発表になれば公報等で確認されるか、当院小児科でも案内させて頂きます。六五歳の肺炎球菌ワクチンも同時期に

定期接種となる様です。

### 接種スケジュールは？

ワクチンには、不活化ワクチンと生ワクチンの二種類があります。不活化ワクチンは、一週間過ぎれば次のワクチンの接種が出来ますが、生ワクチンは四週間空けないと次の予防接種が出来ません。任意接種のロタウイルスワクチンは、生後六週から接種ができます。定期接種は生後二か月から接種可能なヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチンからはじまり、四混混合ワクチン、BCG、MRワクチン、おたふくかぜワクチン、日本脳炎ワクチンと次々に複数回接種しなければなりません。

また、接種期間が年単位で空いてしまうワクチンもあります。例えば、MRワクチンの一回目を一歳、二回目を六歳と長期間になるものがあります。母子手帳の確認をして頂くのももちろんですが、風邪などで小児科にかかられた際に、先生や看護師、受付事務などにご相談下さい。予防接種は、ワクチンで防げる病気から皆さんを守る大事なものです。

(田村 明子)



## 組合員の疑問に答える！

〜聞きたくて聞けないいろんなこと〜

### ⑫職員社会保障平和委員会をご存知ですか？

職員社会保障平和委員会について紹介します。職員社会保障平和委員会では、社会保障や平和について職員間で知識を深めるための学習や活動を行っています。

今年度における現在までの主な活動としては、月一回の会議での学習や、委員会主催の新入職員ウエルカムパーティ、南相馬被災地見学などを実施しました。今回は、その中で南相馬被災地見学の報告をします。



入職員は四人が参加してくれました。三年経った今でも原発二〇km圏内の警戒区域は、倒壊した家が

当時のまま残っていたり、放射能汚染で行き場のない瓦礫があつたりと、原発事故の大きさを感じました。

また、現地では日本共産党南相馬市議会議員の渡辺寛一さんに案内と説明をしていただきました。渡辺議員の話では、原発事故によって一つの家族がバラバラに生活しなければならなくなった悲しい現実を聞き、原発の恐ろしさを改めて痛感しました。

参加した職員が、それぞれ感じたことを職場や家族に伝えることで社会保障や平和について考える機会になり、今後の社保・平和活動につながるものと考えます。

(医事課 柴田 直人)

## 「ペコロスの母に会いに行く」 上映会のお知らせ

原作は、長崎在住の漫画家・岡野雄一のエッセイ漫画「ペコロスの母に会いに行く」。深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症ですが、主人公のゆういちが「ボケるとも、悪か事ばかりじゃなかかもしれん」と言います。

自身の体験をもとに描かれた認知症の母との何気ない日常が多く共感と感動を呼び、16万部を超えるベストセラーになりました。それが人情喜劇映画として作られ、キネマ旬報ベスト・テン第1位、高崎映画祭では最優秀作品賞に選ばれました。

ぜひ多くの方に鑑賞していただきたく思います。

(ペコロスとは小さなタマネギのこと)

- 日時 10月1日(水)
  - (午前の部) 午前10時30分〜
  - (午後の部) 午後2時00分〜
  - (夜の部) 午後6時30分〜

- 会場 高崎シティギャラリー
- 前売券 1,000円(当日1,200円)
- お問合せ 027(323)2762

- 出演 岩松了、赤木春恵、原田貴和子、竹中直人、他豪華キャスト
- 主催 はるな生活協同組合
- 後援 高崎市、高崎市教育委員会



## 街かど健康チェックを実施 健康づくり委員会

健康づくり委員会が、高崎中央病院と高崎高島屋で街かど健康チェックをおこないました。参加した職員のレポートです。

6月4日はむし歯の日ということで、病院待合室での歯科診療所職員による街かど健康チェックを行いました。



午前、午後で一般外来、小児科外来と分けて行い、約10人の方が相談に来て下さいました。

相談内容は、歯周病の進行が気になる、自分の子供のむし歯が多発してしまい、どうしたらいいか?などがありました。義歯が欠けてしまったという方は相談後すぐに歯科受診をされて治療ができました。

多くの方は当歯科診療所を受診して頂いている方がほとんどでしたが、小児に関しては他の歯科を受診されている方がほとんどでした。唾液のテストからむし歯のリスクを調べる検査等も行っているため、今後は小児、予防にも力を入れていきたいと思っています。

はるな生協歯科診療所 堀越 恵美



6月17日(火)に健康づくり委員会主催の街角健康チェックを高島屋前で行いました。

当日は晴天に恵まれ暑い中、健康づくり委員2人、職員4人で対応し、1時間の間に15人の方が健康チェックをされ大盛況でした。

また、新たに生協に加入して下さいました方もおられました。

通町診療所 山崎 勉



新潟大学歯学部

四月から九月までの短い期間ですが、はるな生協歯科診療所では新卒歯科医師を迎えるの診療が始まりました。この場をお借りして簡単にですが自己紹介させていただきます。プロフィール  
名前 奈良 圭介  
出身大学

新人歯科医師を  
紹介します!

## 新しい仲間を迎え、 検診に訪問に、頑張っています

### はるな生協歯科診療所

一言  
はじめまして、新潟大学の研修プログラムで、はるな生協歯科診療所で働かせていただいております。半年間というとても短い期間ですが、組合員さんをはじめとした、地域の方々の口の健康を守るお手伝いをさせていただけたらと思います。よろしくお願ひ致します。



はるな歯科では、おひさま倉賀野保育園・つくしんぼ保育園で、子どもの口の中の健康を守るため、保育園検診を行っています。

### 保育園検診を 行っています!

はるな歯科では、おひさま倉賀野保育園・つくしんぼ保育園で、子どもの口の中の健康を守るため、保育園検診を行っています。

虫歯のリスクの高いお子さんには、親御さんから積極的に仕上げ磨きをしてもらうなどの対応を必要があります。幼いころから培われた歯磨きの習慣や常に口の状態に関心を持つことは、その人の一生の口の健康に影響を及ぼします。

は、「虫歯のリスクの高さを知ること」、「間食を控えることや歯磨きをしっかりする習慣をつけること」、なにより「口の中の状態に関心を持ってもらうこと」です。

日々の午後を往診日とし、担当歯科医師と衛生士が、自宅もしくは施設まで伺って診療を行います。持ち運び式の治療機器を充実させることで、様々な治療に対応できるような体制を整えまして、高齢社会を迎える中で、地域の皆様の生活の一助となることのできるよう、職員一同力を合わせてがんばります。よろしくお願ひ致します。

(入澤 香奈)

4月から訪問単位が変更になり、歯科往診が拡大しました!

はるな生協歯科診療所では、今春より歯科医師四人、歯科衛生士三人と、かつてなく体制を強化して訪問歯科診療を行っています。

響を及ぼします。日常の中で少しでも口に気を向けていただき、口の健康を維持していくことが大切だと思います。



●ビタミンB1  
「疲れを取る」  
豚肉・大豆・う

●クエン酸  
「疲れをとり、食欲増進」  
レモンなどの柑橘類・梅干しなど。

●作り方  
①ウナギは1.5cm幅に切る。ニラは3cm長さに切る。②炒め鍋に油を熱し、①のウナギとニラを入れて手早く炒め、酒、こしょう、塩の順に入れて調味する。

\*今年の「土用の丑」は、七月二九日です。

栄養課  
だより  
夏の食事について  
もうすぐ梅雨が明け本格的な夏がやってきます。ただでさえ蒸し暑く過ごしやすい季節です。そのうえ

「だるい」「食欲がない」といった夏バテになってしまったりします。夏にはたくさん汗をかき、その汗によって多くのビタミンやミネラルが体から失われていきます。失われたビタミンやミネラルを補給しないと体力が落ちていき、夏バテになってしまいます。夏バテにならないためには、まずはしっかりと

「脳の活発にして認知症を防ごう」と、健康づくり委員会が主催し、「脳いきいき班会リーダー養成講座」を開催しました。六月二十四日、組合員ふれあい会館を会場に、一〇支部から二六人が参加しました。

「脳いきいき班会リーダー養成講座」を開催 26人が受講  
健康づくり委員会  
桑原久江さんを講師に、認知症予防の大切さを学び合いました。参加者が模擬班会を行い、熱演に大きな笑いが起きるなど、会場は終始和やかな雰囲気でした。三時間の受講後には一人ひとりに「修了証」が手渡されました。

今年度入協した職員にとっては、新入職員歓迎会は一生に一度のことです。はるな生協は、毎年この歓迎会を大切にしてきました。また新たに「ほほえみの杜」を開設し職員総数が三〇〇人を越える中で、全職員が集う数少ない機会にもなっています。参加した二人の感想を紹介します。

新入職員歓迎会を開催  
医事課  
高橋 裕也  
皆様に歓迎され、職場のために早く仕事を覚えようと思えました。

「脳いきいき班会リーダー養成講座」を開催 26人が受講  
健康づくり委員会  
桑原久江さんを講師に、認知症予防の大切さを学び合いました。参加者が模擬班会を行い、熱演に大きな笑いが起きるなど、会場は終始和やかな雰囲気でした。三時間の受講後には一人ひとりに「修了証」が手渡されました。

「脳いきいき班会リーダー養成講座」を開催 26人が受講  
健康づくり委員会  
桑原久江さんを講師に、認知症予防の大切さを学び合いました。参加者が模擬班会を行い、熱演に大きな笑いが起きるなど、会場は終始和やかな雰囲気でした。三時間の受講後には一人ひとりに「修了証」が手渡されました。